

北杜市立小中学校適正規模等審議会 会議録

1. 会議名：北杜市立小中学校適正規模等審議会
2. 日 時：平成 19 年 12 月 27 日午後 1 時 30 分～午後 3 時 53 分
3. 場 所：北杜市役所 東館特別会議室
4. 出席者：
 - (委 員) 堀内 弘・藤原香代子・仲澤功允・三井善成・小尾隆一・小澤龍一・有賀 一・原 誠・中山英毅・小泉 徹・小澤三月・小池正弘・秋山直道・由井峰雄・大島正道・日向 勝
 - (事務局) 島口教育委員長・櫻井教育長・小沢教育次長・小林教育総務課長・進藤学校教育課長・長坂総務担当リーダー・小松施設担当リーダー・藤嶋学校教育担当リーダー・総務担当堀内・総務担当篠原・施設担当三井
5. 議 題：1) 委嘱状の交付
2) 会長・副会長の選出について
3) 北杜市の現況
6. 公開・非公開の別：公開
7. 傍聴人の数：0 人
8. 審議内容：
 - 1) 委嘱状の交付
教育委員長より委嘱状交付
 - 2) 会長・副会長の選出について
選出区分より選考委員を選出、別室にて正副会長の選出
会長 小澤龍一委員、副会長 小泉 徹委員
 - 3) 北杜市の現況
(事務局) 北杜市の目指す学校像、市立小中学校再編成計画の概要を説明
(委 員) 役職の任期が 3 月で終わるが、審議委員の任期は委嘱状のとおりか。
(事務局) 役職を離れても、この職は継続してもらいたい。
(委 員) P T A では、現場の声を反映させるため、若干の入れ替えをしたい。
(事務局) P T A 連合会及び人事異動のある校長会については、若干の入れ替えをご理解願いたい。
(委 員) 了承する。
(委 員) 各校舎の教室数、現状及び空き教室の数を資料でいただきたい。
(事務局) 了承する。

- (委員) 該当校を廃し、統合校を新設校にするとは？
- (事務局) 建物は既存のものを使用し、学校名を新設校の名前としたい。
- (委員) 「1学級の規模は現行の40人を前提とし」とあるが、北杜市として幅があるのか。
- (事務局) 国の方針は40人学級となっている。北杜市としては、この審議会で適正な規模を審議いただきたい。
- (委員) 財政面ではどうか。
- (事務局) 審議会での意見であれば、それを尊重しながら北杜市として、教育委員会として検討していく。
県で20人以上が妥当ということであれば、教員配置についてもそのようになるのではないかと考える。
- (委員) 現状の小中学校の学級数・児童数を見ると、20名以下になっている学級が大半である。
文科省の定数は40名であるが、実際にはこういう状態となっているので、その点を前提に議論をお願いしたい。
- (委員) 学校は地域の拠点校であるため、旧町村ごとに1校残してほしい。
- (委員) 小学校の再編問題と中学校の再編では違う。
小学校は学級ごとに担任が配置されるが、中学校は学級が減ると全体の教員数が減らされてしまう。
部活動でも、子どもたちが要望する部活動が成立させられない。
地域に学校がなくなるのは、住民感情としてとても寂しいことである。
しかし、一番いい教育とは何か考え、それが規模につながってくる部分は決断をしなければならないと思っている。
- (会長) 発達の違いに応じた議論も併せてお願いしたい。
以上で審議を終了とし、次回の日程を検討願いたい。
- (事務局) 2月14日午後1時30分よりお願いしたい。
- (各委員) 了承する。